

スケールアウト構成の Windows Server 2012 Hyper-V 環境に最適な拡張性の高い FUJITSU Server PRIMERGY RX300 S7

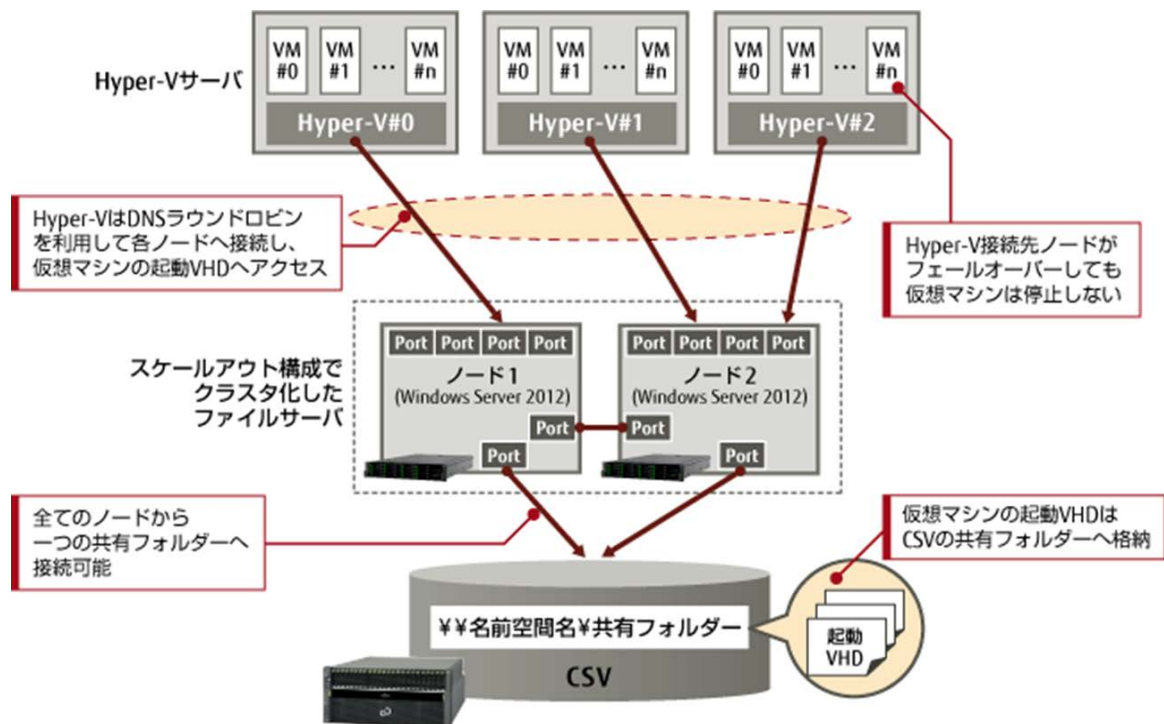
Windows Server 2012 では、負荷分散に加え、業務継続性を改善する「スケールアウト構成」のファイルサーバ機能があります。

スケールアウト構成でクラスター化したファイルサーバは、CSV(Cluster Shared Volume)上の単一の名前空間に作成した共有フォルダーへ全てのノードから同時に接続できるようになりました。CSV への接続においては、負荷分散の手段として DNS ラウンドロビンを利用しているため、接続集中による性能劣化を回避します。

また、共有フォルダーへユーザーが接続する従来のファイルサーバとしての使い方だけでなく、共有フォルダーへ仮想マシン(VM)の起動 VHD を格納して Windows Server 2012 の Hyper-V ホストから利用できるようになりました。共有フォルダーを Hyper-V のデータストアとして利用する場合、Windows Server 2012 では、Hyper-V ホストの接続先ノードがフェールオーバーで切り替わっても、仮想マシンを停止せずに接続先を切り替えることができます。

このように機能強化されたスケールアウト構成の Windows Server 2012 Hyper-V 環境ですが、構築するにはファイルサーバ(ストレージ)への接続用 LAN、ライブマイグレーション用 LAN、クラスタ用 LAN など、ネットワーク接続するためのポート数を 6~8 個必要とします。

PRIMERGY RX300 S7 は、内蔵 LAN 2 ポートのほか高速データ転送を可能とする PCI Express 3.0 の PCI スロットを 7 つ搭載しており、スケールアウト構成のファイルサーバに必要なポート数を提供可能です。また、ラック搭載のため将来のファイルサーバ増強時にも場所選びにスマートに応えることができます。



参考:

PRIMERGY RX300 S7 (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/lineup/rx300s7/>)

Windows Server 2012 スケールアウト構成でクラスタ化したファイルサーバの運用ポイント

(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/technical/tips/win8-beta/pdf/01-04.pdf>)

商標

- | Microsoft, Windows, Windows Server, Hyper-V は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- | その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- | 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示((R)、TM)を付記していません。